

誠実に一生懸命!

直心

題字:長泉寺住職 後藤佑芳氏

県政だより

第61号(2018年8月)

静岡県議会議員

たいいち

あつみ泰一



静岡県政の新しい時代を切り拓く

本年度、第111代静岡県議会議員長に就任できましたことは、偏に御支援いただいている皆様のお陰であります。誠に身に余る光栄であり、同時に責任の重大さを痛感しております。あたかも今年明治改元150年の節目に当たり、明治維新という大変革を先導した地方が持つエネルギーや地方が果たす責任に改めて想いを致すところであり、新たな時代を切り拓く活発な議論が、県議会において展開されることを期待しております。今日、本県においても少子高齢化が進む一方で、グローバル化やIOT化も急速に進展する中で、潤いや活力に満ちた社会を実現し、県民幸福度を高めて行くためには、私たち県民一人ひとりの意識改革が求められていると思います。言うなれば、生活の豊かさを求めつつも、今後目指すべき互いに助け合う地域社会の一員として、自分自身が如何にそこに参画し貢献していくかが問われていると思います。そうした方向性が盛り込まれた県の新しい総合計画「静岡県の新ビジョン 富国有徳の美しい“ふじのくに”の人づくり・富づくり」がスタートしました。私たち県議会も県行政と一緒に策定した、今後10年間の県政運営の新たな羅針盤です。この新ビジョンの着実な推進に向けて、県議会に対する県民の皆様の理解や関心を一層高めていくために広く情報を発信するとともに、議会の活性化にも積極的に取り組んでまいります。今後共、皆様の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

渥美泰一

5月臨時会

5月18日、静岡県議会5月臨時会において正副議長選挙が行なわれ、第111代議長に渥美泰一氏(67)＝自民改革会議、浜松市浜北区、第117代副議長に落合愼悟氏(69)＝自民改革会議、藤枝市が選出されました。



議長就任のあいさつ 渥美議長は「時代の大きな転換期を迎え、新しい静岡県を築く為に、議会での闊達な議論を期待する」と述べられた。



議会事務局での就任式 渥美議長は「本年度の県議会が大きな成果を挙げられるよう、議会の円滑な運営と議員の活動をしっかりサポートしてください」と訓辞された。



知事への正副議長就任あいさつ 渥美議長は「議会も一緒になって策定した“県の新ビジョン”の実現に向けて互いに切磋琢磨して参りましょう」と挨拶された。



記者会見 静岡県政への抱負について、渥美議長は「活気とバランスの取れた県政運営に心掛け、議員諸氏の活発な議論を促して行きたい」と述べられた。

6月定例会

富士山静岡空港の民営化のための条例を制定しました

開港9年目を迎えた富士山静岡空港の更なる飛躍に向けて、民間の経営力や創意工夫が発揮される空港経営を実現するため、来年4月からの公共施設等運営権制度を導入する条例案が可決しました。「三菱地所・東急電鉄グループ」が株式を取得して運営権者となり、運営経費は運営権者の収入で賄われ、滑走路と旅客ターミナルビル等の全てと、消防施設等の10%の更新費用が運営権者の負担となり、将来にわたる県の負担の大幅な軽減が期待されます。

議員定数を削減します

これまで検討を重ねてきた議員定数削減案がまとまり、今議会に上程され可決しました。内容は富士市選挙区と焼津選挙区の定数をそれぞれ1減らして、藤枝市選挙区を1増やす。これにより県全体の定数は68となります。

平成30年度 浜北区内における主な事業

- 平成29年6月豪雨による被災箇所河川改修 (小松地内馬込川) 50,000千円
- 豪雨災害等緊急対策事業 (") 20,000千円
- 29年度の河川災害復旧 (") 69,000千円
- ため池等整備事業 (西ノ谷池) 6,000千円
- 県単独農業農村整備事業 (大平・上善地) 7,000千円
- ふじのくに美農里プロジェクト (下善・東原・亀玉水利組合・尾野) 10,063千円

県政トピックス

馬込川の整備計画を策定します

近年の局所的な豪雨によって、この浜北区内においても馬込川の水位が堤防を越す事態が起きています。そこで県では馬込川水系河川整備計画の策定に取り組んでいます。

整備の概要

- 10年に一度規模の降雨に対しても、床上浸水を発生させない。
- 津波に対しては、河川堤防の嵩上げ・耐震・液状化対策を実施し防御する。
- 多様な自然環境、自然空間を存続させ、魅力的な河川景観を形成する。
- 多様な動植物が生息する、豊かで清らかな水環境の保全・創出に努める。
- 河川愛護活動と河川管理者による河川環境整備・維持管理との連携強化。

「静岡県性暴力被害者支援センター」を開設しました

センターの愛称は「SORA」。24時間、365日、専門の研修を受けた女性相談員が電話相談に応じ、関係機関と連携して被害者に寄り添いながら相

談に応じます。家族や友人が被害に遭ってしまった方もご相談ください。

太陽光発電施設の適正な導入への取り組み

県内35市町のうち19市町において、太陽光発電施設の設置に関してトラブルの発生や危惧される事例があり、その約6割が森林で発生している。多くの市町が「何らかの規制を設けるべき」との意見であり、これを踏まえ環境アセスメントを実施する基準に、新たに森林伐採面積を加える等の改正案を審査会に諮問した。各地域の特性を踏まえて、発電施設の適正な導入を促進します。

駿河湾フェリーの存続に向けて

清水港と土肥港を結ぶ「駿河湾フェリー」を運航する株式会社エスパルスドリームフェリーが、来年3月末に同事業から撤退すると発表しました。2年後に東京2020オリンピック・パラリンピックを控え、本県の魅力を国内外に発信する絶好の機会であること、伊豆地域の観光や経済にとって重要な航路であることなどから、県としても存続させる方針の下にプロジェクトチームを立ち上げ、事業継続の手法などについて、早急に検討を進めます。

議長活動報告



東海北陸7県議会議長会

静岡・愛知・岐阜・三重・福井・富山・石川の議長会が開催され、各県から提出されている国に対する要望書を取りまとめた。本県からは、「所有者不明土地問題の解消」について提案しました。



静岡県移住相談センター

東京有楽町に設置されている「ふじのくにに住み替える「静岡県移住相談センター」では、首都圏からの移住に関心のある人に、静岡県への移住を勧めるために活躍しています。

静岡エネルギー・環境懇談会

来賓として出席し、日頃エネルギーや地球温暖化問題に対する正しい理解の普及・啓発に取り組んでおられる皆様に、敬意と感謝を述べ今後一層のご活躍をお願いしました。



半島地域振興委員会

全国の半島地域を抱える都道府県で構成する委員会の副委員長として半島地域の振興対策を取りまとめ、国への要望活動を行なっています。



ジャパン・トラック・カップ

伊豆ベロドロームで行なわれた自転車競技トラックレースの国際大会。名誉総裁に就任された三笠宮彬子女王殿下の御臨席を仰ぎ盛大に開催された。2年後のオリンピックが期待されます。

静岡県漁業協同組合連合会総会

県議会を代表し祝辞を述べ、うなぎを始めとする沿岸漁業の不振対策と、本年度県議会で、本県水産業と漁村地域の振興のための県条例制定に取り組むことを報告しました。



全国都道府県議会議長会副会長

として、地方自治委員会および農林水産環境委員会を担当して、国への要望書を取りまとめ、自民党3役・公明党政調会長並びに国の関係機関に要望活動を行ないました。

全日本高等学校馬術大会

秋篠宮佳子内親王殿下のご臨席を仰ぎ、第52回大会が御殿場市馬術・スポーツセンターで開催された。全国の地区予選を勝ち抜いた36校、本県からは磐田農高が出場しました。



静岡県議会浙江省友好交流 中国事情調査団報告

平成30年6月3日から9日まで、浙江省との交流の一層の深化を図るとともに、著しい発展を遂げている中国の事情を調査するため、寧波市、杭州市、香港、深圳市、マカオに県議会調査団を派遣し団長を務めました。今回の事情調査においては、中国の現状、特に世界をリードしている先端中国企業や、スマホ決済など市民の生活ぶりに直に接することが出来、中国における社会のニーズへの対応の速さを実感しました。今回の成果を、中国との今後の交流や県政発展のために十分活かしてまいります。



浙江省人民代表大会を表敬訪問

梁黎明常務委員会副主任らと歓談し、両県省の35年間の友好交流の歴史の重みと、絆の強さを実感するとともに、今後は人的・経済的交流など更なる深化が必要です。



寧波舟山港

全世界に航路を持つアジア随一の海洋貿易の拠点であり、年間総貨物取扱量10億トンの世界一位を誇る規模の大きさに圧倒。本県としては、清水港をはじめ同港との連携を一層強化が重要。



日本政府観光局香港事務所

現地目線に立った日本への中国人観光客誘致に取り組んでいます。世界文化遺産富士山の人気は抜群だが、本県は東京と大阪・京都の中間にあり通過点になっており、観光戦略の見直しが必要です。



深圳市科比特航空科技有限公司

業務用ドローンの開発の様子を調査。水素燃料電池を搭載し、農業、警備防災、軍事等への幅広いドローンの活用と中国の技術の進歩、その実用化のスピード、それを担う人材の若さに驚かされた。



海康威視数字技術股份有限公司

監視カメラとレコーダーの技術水準の高さと同時に、プライバシーに対する我が国との違いはあるにせよ、先端技術を社会や生活にいち早く取り入れるスピードに驚嘆した。



新濠博亞娛樂有限公司

マカオ特別行政区にある世界最大の統合型リゾート企業の一つ。一般市民や富裕層が自由にカジノを楽しんでいる状況や、ギャンブル依存症などの予防対策への取り組み状況を調査した。



静岡県議会議員あつみ泰一事務所

〒434-0027 浜松市浜北区油一色132-1
TEL.053-585-1313
FAX.053-586-6155

私の県政活動をご覧ください。県政へのご意見をお寄せください。
ホームページ ■ <http://www.atsumi-t.com/>
Eメール ■ atsumi-t@mail.wbs.ne.jp

「あつみ泰一HPサイト」をご覧ください。

携帯カメラでQRコードを撮っていただければ、あつみ泰一のホームページにアクセスでき、県政への取組みや話題をご覧ください。

